

平川市立小中学校適正配置計画(案)

学校の統合においては、これまでの中学校区と地域コミュニティとの関わりを重視し、中学校区を基本として計画することとします。また、統合に伴う新たな学校名や校歌、校旗などについては、今後の地域団体等との協議を踏まえて決定することとします。

なお、通学距離対策として、スクールバスの運行が必要となるため、小学校は2.5km、中学校は4kmを目安に協議します。

1. 小学校の統合

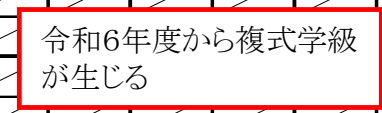
(1) 平賀西中学校区

少子化が進行している状況のため、将来的には、柏木小学校、大坊小学校、小和森小学校及び松崎小学校の4校を1校に統合することも検討する必要性が生じると考えられますが、状況を見ながら判断することとし、まずは、地域的に近い2校ずつの統合を協議します。この2校の統合の場合には、新增築の必要がありません。

① 柏木小学校・大坊小学校

柏木小学校と大坊小学校について、令和6年度から再度生じる大坊小学校の複式学級解消を図るため、可能な限り早い時期の統合を協議します。

校舎は、柏木小学校を使用することとします。

		R4	R6	R8		R6	R8	R10	R12	R14	R16
柏木	学級数	6	6	6							
	児童数	162	155	163							
大坊	学級数	6	5	4							
	児童数	66	52	38							
計	学級数	12	11	10							
	児童数	228	207	201		9	9	8	9	8	7
						207	201	199	214	200	179

※学級数は普通教室数

(留意点)

- ・柏木小学校(H6築)は各学年の普通教室を1教室ずつ保有しています。
普通教室を増やすため、パソコン室やランチルーム等を改修する必要があります。
- ・大坊小学校(S55築)は令和6年度から再度複式学級が生じるため、早期の統合を検討する必要があります。仮に、小和森小学校や松崎小学校への統合であれば普通教室の不足が生じないため速やかな統合が可能です。

②小和森小学校・松崎小学校

小和森小学校と松崎小学校について、両校は近年、大規模改修済みではありませんが、松崎小学校の令和10年度の1年生が13人と少ない見込みであることを考慮し、将来的な統合の可能性について引き続き検討していくこととします。

		R4	R6	R8	R10	R12	R14	R16
小和森	学級数	12	12	12	11	11	10	9
	児童数	286	273	284	273	248	222	212
松崎	学級数	6	6	6	6	6	6	6
	児童数	124	129	127	124	113	101	91
計	学級数	18	18	18	17	17	16	15
	児童数	410	402	411	397	361	323	303

令和10年度の1年生が13人と少ない

※学級数は普通教室数

(留意点)

- ・小和森小学校(S62築)は各学年の普通教室を2教室ずつ保有しています。
普通教室を増やすため、多目的ホール等を改修する必要があります。
平成28年度に大規模改修を実施済みです。
- ・松崎小学校(S58築)は各学年の普通教室を1教室ずつ保有しています。
令和2年度に大規模改修を実施済みです。

(2)平賀東中学校区

平賀東小学校と竹館小学校について、竹館小学校の令和8年度の1年生が5人と少ない見込みであるため、令和8年度以降の可能な限り早い時期の統合を協議します。

校舎は、平賀東小学校を使用することとします。

		R4	R6	R8		R6	R8	R10	R12	R14	R16
平賀東	学級数	8	7	7							
	児童数	202	203	170							
竹館	学級数	6	6	6							
	児童数	94	97	83							
計	学級数	14	13	13							
	児童数	296	300	253							

令和8年度の1年生が5人と少なく、令和10年度から複式学級が生じる見込み

※学級数は普通教室数

(留意点)

- ・平賀東小学校(H30築)は各学年の普通教室を2教室ずつ保有しており、教室数に余裕があります。
- ・竹館小学校(S60築)は令和8年度の1年生が5人と少なく、令和10年度から複式学級が生じる見込みです。

(3) 尾上中学校区

金田小学校及び猿賀小学校については、猿賀小学校の校舎を令和元年度に建替えしたばかりであるため、当面は統合を検討しないこととします。

(留意点)

- ・猿賀小学校(R1築)は各学年の普通教室を1教室ずつ保有しています。
- ・金田小学校(R6築予定)は各学年の普通教室を2教室ずつ整備する予定です。

(4) 碓ヶ関中学校区

碓ヶ関小学校は、地域的に他小学校との統合が困難であるため、統合については検討しないこととします。

(留意点)

- ・碓ヶ関小学校(R3築)は令和4年度から碓ヶ関中学校との併置校としています。

2. 中学校の統合

(1) 平賀西中学校・平賀東中学校

平賀西中学校と平賀東中学校について、平賀東中学校の大規模改修を令和4年度から5年度に実施しておりますが、平賀東中学校の令和13年度の1年生から1クラスずつとなることを考慮し、将来的な統合の可能性について引き続き検討していくこととします。

		R4	R6	R8	R10	R12	R14	R16
平賀西	学級数	8	10	10	9	9	9	9
	生徒数	280	305	335	313	300	299	296
平賀東	学級数	6	6	6	6	6	4	3
	生徒数	170	144	152	158	152	111	81
計	学級数	14	16	16	15	15	13	12
	生徒数	450	449	487	471	452	410	377

令和13年度の1年生から1クラスずつとなり、その後、令和15年には全学年が1クラスとなる

※学級数は普通教室数

(留意点)

- ・平賀西中学校(H15築)は各学年の普通教室を4教室ずつ保有しています。
- ・平賀東中学校(H2築)は令和13年度の1年生から1クラスずつとなります。
令和4年度と5年度に大規模改修を実施済みです。

(2) 尾上中学校

尾上中学校(H17築)は、各学年2学級を確保できる状況が当面続くことから統合について検討しないこととします。

(3) 碓ヶ関中学校

碓ヶ関中学校は、地域的に困難であることから統合について検討しないこととします。

(留意点)

- ・碓ヶ関中学校(H2築)は令和4年度から碓ヶ関小学校との併置校としています。
令和3年度に大規模改修を実施済みです。

※本計画は、今後の児童生徒数の推移を考慮しながら毎年点検・評価を行っていきます。